

報道各位

新潟市財務部財務課

令和5年5月臨時会 補正予算（案）等について

新潟市議会5月臨時会に提案を予定している補正予算（案）及び市長専決処分を行った令和4年度分補正予算の内訳をお知らせいたします。

補正後の令和5年度一般会計予算の総額は408,920,000千円、令和4年度一般会計予算の総額は436,209,859千円です。

お問合せ先

（補正予算全般に関すること）

新潟市財務部財務課 高橋

電話025-226-2185（直通）

（各事業の内容について）

事業概要に記載の連絡先

## 令和5年5月議会臨時会 一般会計補正予算フレーム

(単位：千円)

歳 出	歳 入
電力・ガス・食料品等価格高騰 緊急支援給付金 <span style="float: right;">2,650,000</span>	<b>国庫支出金</b> <span style="float: right;">2,650,000</span> ・国庫補助金 新型コロナウイルス感染症 対応地方創生臨時交付金
<b>計</b> <span style="float: right;">2,650,000</span>	<b>計</b> <span style="float: right;">2,650,000</span>

### 令和5年5月議会臨時会 補正予算(案)事業概要

(財源内訳の臨時交付金とは、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の略)

部・区名	福祉部	課名	福祉総務課	問合せ先	025-226-1166	担当名	武藤
事業名	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金						
金額 (千円)	歳出	2,650,000	財源内訳	国費2,650,000(臨時交付金2,650,000)			
事業概要	電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯等に対し、1世帯あたり3万円の給付金を支給します。						

※上記の記載内容は、議会に提案を予定しているものであり、今後審議等を経て変更になる場合があります。

**令和5年5月議会臨時会 一般会計補正予算  
(令和4年度市長専決処分) フレーム**

【令和5年3月31日付】

(単位：千円)

歳 出	歳 入
<ul style="list-style-type: none"> <li>◦ 障がい福祉サービス等事業 139,909</li> <li>◦ 新型コロナウイルス感染症対策協力基金積立金 27,650</li> </ul>	<p><b>地方消費税交付金 69,954</b></p> <p><b>国庫支出金 896,633</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国庫負担金 69,955   自立支援給付費負担金</li> <li>・ 国庫補助金 826,678   雪寒地域道路補助金</li> </ul> <p><b>寄附金 27,650</b></p> <p><b>財政調整基金繰入金 △ 826,678</b></p> <p style="margin-left: 40px;">〔 主要3基金残高 令和4年度末 10,360百万円 〕</p>
<b>計 167,559</b>	<b>計 167,559</b>

【令和5年3月31日付】

一般会計 繰越明許費補正

(単位：千円)

款	項	事業名	金額
総務費	戸籍住民基本台帳費	地方公共団体情報システム標準化対応事業 (住民記録システム)	59,268
衛生費	保健衛生費	病院群輪番制病院設備整備費補助金	11,364
土木費	公園緑地費	なぎさのふれあい広場緑化事業	5,749

## 令和5年3月31日付市長専決処分 補正予算事業概要

部・区名	福祉部	課名	障がい福祉課	問合せ先	025-226-1235	担当名	小林
事業名	障がい福祉サービス等事業						
金額 (千円)	歳出	139,909	財源内訳	国費69,955 一般財源69,954			
事業概要	自立支援医療支給事業において見込まれる障がい福祉サービス費の不足分を増額します。						

部・区名	財務部	課名	財務企画課	問合せ先	025-226-2180	担当名	若林
事業名	新型コロナウイルス感染症対策協力基金積立金						
金額 (千円)	歳出	27,650	財源内訳	寄附金27,650			
事業概要	<p>新型コロナウイルス感染症対策のために支援していただいた寄附金について、感染拡大防止に向けた取り組みや、市民生活、地域経済などの回復に向けた事業を行う際の財源として有効に活用させていただくため、「新型コロナウイルス感染症対策協力基金」へ積み立てます。</p> <p>(補正前活用可能額 398千円 + 補正額 27,650千円 = 補正後活用可能額 28,048千円)</p>						